

楽楽講談塾

出演者プロフィール

旭堂
南海



きょくどう なんかい

旭堂
鱗林



きょくどう りんりん

略歴

1964年4月 兵庫県加古川市生まれ
 1984年4月 大阪大学文学部(国文学専攻)入学
 1989年2月 故三代目旭堂南陵(きょくどうなんりょう)に弟子入り
 1998年2月 大阪市より「咲くやこの花賞」(大衆芸能部門)受賞
 2009年5月 故郷加古川市の「観光大使」に任命される
 2010年1月 オーストリアのウィーンへ招聘され、講談を披露
 2016年7月 『難波戦記』CD全40巻を発売(1枚約60分/1,500円)
 秀吉の死から大坂冬の陣・夏の陣、そして、豊臣秀頼・
 真田幸村が薩摩へ落ち延びるまでを講談でダイナ
 ミックに読み上げています。
 2018年2月 『太閤記・木下藤吉郎(前)(後)』CD(40巻/1枚約60
 分/セット販売のみ)を発売

得意の読み物

『太閤記』『難波戦記』『関ヶ原戦記』『浪花侠客伝』『浪花五人男』
 『大塩平八郎』『会津の小鉄』『宮本武蔵』『関取千両幟』など多数。
 その他、地域の民話伝説をモチーフにした創作講談、或いは有名な
 人物の伝記講談を多数、作・口演(一例:『住友初代総理人・広瀬
 幸平』『住友二代総理人・伊庭貞剛』『伊藤忠物語・初代伊藤忠兵
 衛』『大同生命の祖・広岡浅子物語』『五代目桂文枝一代記』『白杵
 歴史講談(大友宗麟/三浦按針/福沢諭吉)』など)

略歴

愛知県内の短期大学を卒業後、幼稚園教諭に。
 その後、ブライダルコーディネーターを経験。
 1999年、東海ラジオレポートドライバーとして、タレント活動をス
 タート。(当時は古池真由美)以降東海地方を中心にテレビ・ラジ
 オ出演、司会業等を務める。
 2006年、上方講談師 旭堂南鱗(きょくどうなんりん)の講談道場に
 通う。三年後には南鱗一門として認められ、鱗の一字が与えられ
 古池鱗林としてタレント・講談師としての活動を始める。
 2017年、大阪の講談協会に所属。旭堂一門となり、旭堂鱗林を名
 乗る。
 大阪での前座修業期間
 2018年4月、年季明け(前座修業終了)、名古屋を本拠地に活動を
 始める。

その他

大須演芸場 天満天神繁昌亭などに出演中。
 なみはや講談協会 関西演芸協会所属。
 ラジオサンキュー(84.5FM)レギュラー出演中。
 愛西市観光大使、熱田区おしゃべり大使(広報大使)、白鳥庭園広
 報大使、名古屋観光文化交流特命大使、瀬戸市広報大使



前田 憲司
まえだ けんじ

企画編集者。芸能史研究者。
 「地域文化」と「芸能」をキーワードに、企画・編集・執筆・講演など多方面で活躍。
 皇学館大学・三重大学非常勤講師、文化庁芸術祭執行委員、三重県史執筆委員など
 を務める。三重県在住。

申
込
・
問
合
先

三重県生涯学習センター
 tel.059-233-1151 / fax.059-233-1155 (3階事務室)
 駐車場混雑が予想されますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

〒514-0061 津市一身田上津部田 1234
 E-mail : manabi-kouza@center-mie.or.jp
 ホームページ : <https://www.center-mie.or.jp/manabi/>
 休館日 : 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌平日)
 開館時間 : 9:00 ~ 19:00



←ホーム
ページは
こちら!

ご記入いただいた個人情報は、講座に関する連絡のために使用させていただきます。なお、お預かりした個人情報は、個人情報保護法に基づき、適切に管理いたします。
 個人情報に関するお問い合わせは、公益財団法人三重県文化振興事業団 総務部 (Tel: 059-233-1103) まで。

申込 用紙	楽楽講談塾 — 講談師 見てきたような名調子 —	名前(フリガナ)	受付日【 月 日】	受付方法【 FAX 来館】
		電話番号をご記入ください		
名前	フリガナ	☎	()	
名前	フリガナ	☎	()	